

2020年 7月

～第83号～

新型コロナウイルス感染症対策とお願い

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、当館では以下の対策を実施しております。

- ・ 定期的な消毒
- ・ 館内の換気
- ・ スタッフのマスク着用での対応
- ・ 混み合った際の入場制限

皆様がお来館の際は、以下の点についてご協力をお願いいたします。

- ・ 手洗い、手指の消毒
- ・ 館内での咳エチケット（マスク着用など）の遵守
- ・ 展示室内での来館者相互の一定（最低1メートル以上）の間隔の確保
- ・ その他スタッフが指示する事項

また、咳、発熱、倦怠感などのかぜ様症状がある方は来館をご遠慮いただきますようお願いいたします。

夏休み企画『イタイイタイ病資料館見学ツアー』を開催します

今年は夏休み企画として、8月14日（金）～16日（日）の3日間、親子で参加する『イタイイタイ病資料館見学ツアー』を開催します。

イタイイタイ病の被害やその克服の歴史を紹介した「ガイダンス映像の視聴」、「展示室の解説案内」、「語り部講話映像の上映」からなり、所要時間は約90分です。10時半からの午前の部と、14時からの午後の部1日2回のツアーを3日間開催します。各回12名程度の参加人数を予定しています。

小学校5年生から中学校3年生の児童・生徒とその保護者のグループが優先となりますが、人数に余裕がある場合は一般の方も参加できます。参加は無料で、事前申込は不要です。当日資料館にお越しいただき、ツアー開始5分前までに、受付をお済ませください。

イタイイタイ病の学習を通じて、環境と健康の大切さについての理解がより深まります。皆様のご参加をお待ちしております。

詳しくは資料館ホームページをご覧ください。
「資料館ホームページ」
(URL : <http://www.pref.toyama.jp/branches/1291/>)

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容などを変更する場合があります。ご了承ください。

国外への情報発信をさらに強化しています

資料館では、イタイイタイ病の恐ろしさや、その被害を克服してきた歴史を広く国内外へ発信するため、ホームページを日本語、英語、中国語（中文簡体字/主に中国本土で使用）、韓国語、ロシア語の5言語に対応していますが、今年3月に新たに、主に台湾で使用されている中国語の中文繁体字のホームページを作成しました。

また、資料館の施設概要や交通案内などを記載したパンフレット「三つ折りリーフレット」も、新たに中文繁体字版を作成し、既存の8言語（日本語、英語、中国語（中文簡体字）、韓国語、ロシア語、フランス語、スペイン語、ポルトガル語）と合わせて9言語に対応しました。

今後も、イタイイタイ病の悲劇が二度と繰り返されることのないよう、その教訓を世界へと発信していきます。



～中文繁体字のホームページ(上)と
三つ折りリーフレット(下)～